



(法第28条第1項関係様式例)

令和4年度事業報告書

令和4年 4月 1日から 令和5年 3月 31日まで

(特定非営利活動法人の名称) NPO 法人ブルートレイン・カンパニー

1 事業の成果

令和4年度は、熊本県内の障害当事者団体や、障害者支援団体との連携を図り事業を行った。

①連携団体の主催する発達障害当事者会定例会等の場づくりに協力し、当事者にとっても居心地の良い空間について模索した。

②連携する複数の団体と共に、発達障害や精神障害の当事者視点での啓発冊子3種の作成、頒布に協力した。頒布先から評価もいただいている。

③連携団体の行う発達障害、精神障害に関する理解啓発セミナーの開催に協力した。

- ・2022年5月：ピアゲートキーパー養成講座～事例リレートーク～（オンライン）

- ・2022年8月：発達障害×はたらく環境理想共有ワークショップ（熊本市）

- ・2022年11月：学校から『来ないで』と言われた経験談から考える地域の教育・子育て環境（オンライン）

- ・2023年1月：発達障害者による発達障害者のためのWRAP®ミニ講座

- ・2023年1月：学校教育の”常識”をとらえなおすオルタナティブ教育を考える

WING SCHOOL 校長先生と発達障害者らを囲む座談会

次年度の活動のためのネットワーク強化ができたと考える。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事 者の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
マイノリティー等 多様な背景を持つ 人々と市民との交 流促進・啓発事業	他団体と連携し ての ・セミナー開催 ・マイノリティー に必要な場を 考える取り組み	通年	熊本市 内・熊本 県内	3	熊本市内お よび熊本県 内の障害当 事者・関係者 等30名	625
障害等当事者・家族 グループの事業	月に1～2回、発 達障害当事者会 等のバックアッ プ支援を行う。	通年	熊本市 内	4	熊本市内・熊 本県内外の 障害当事者 20名	0
自立生活相互支援	自立生活が困難	通年	九州	2	熊本県内外	0

に関する事業	な状況にある障害当事者への支援と関係者間の調整		地域		の障害当事者2名	
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく特定相談支援事業	他事業優先のため行わず					0
児童福祉法に基づく障害児相談支援事業	他事業優先のため行わず					0
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく一般相談支援事業	他事業優先のため行わず					0
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業	他事業優先のため行わず					0
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく地域活動支援センター事業	他事業優先のため行わず					0
児童福祉法に基づく障害児通所支援事業	他事業優先のため行わず					0
福祉サービスに関連するコンサルタント事業	他事業優先のため行わず					0
その他、この法人の目的を達成するために必要な事業	関係団体との連絡体制整備、意見交換等	通年	九州地域	3	熊本県内外の障害当事者と関係者5名	0

令和4年度 活動計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(法人名 NPO法人ブルートレイン・カンパニー)

科目	金額	金額	金額
(単位:円)			
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	0		
賛助会員受取会費		0	
2 受取寄附金			
受取寄附金	12,000		
施設等受入評価益		12,000	
3 受取助成金等			
受取民間助成金	0		0
4 事業収益			
〇〇〇事業収益			
〇〇〇事業収益			
〇〇〇事業収益			
〇〇〇事業収益	0		0
5 その他収益			
受取利息	0		
雑収益	0		0
経常収益計			12,000
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	0		
臨時雇賃金	0		
法定福利費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
諸謝金	0		
旅費交通費	0		
通信運搬費	0		
印刷製本費	0		
消耗品費	0		
備品費	0		
水道光熱費	64,469		
地代家賃	540,000		
保険料	18,500		
会議費	0		
雑費	2,640		
その他経費計	625,609		
事業費計		625,609	
2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	0		
役員報酬	0		
法定福利費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
旅費交通費	0		
通信運搬費	0		
印刷製本費	0		
消耗品費	0		
備品費	0		
水道光熱費	0		
地代家賃	0		
保険料	0		
会議費	0		
雑費	0		
その他経費計	0		
管理費計		0	
経常費用計			625,609
当期経常増減額			(613,609)
III 経常外収益			
1 固定資産売却益		0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損		0	
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			-613,609
前期繰越正味財産額			-425,976
次期繰越正味財産額			-1,039,585

令和4年度 貸借対照表
令和5年 3月 31日現在

法人名(NPO法人ブルートレイン・カンパニー)

科目	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1流動資産			
現金	0		
預金	74,288		
未収金			
流動資産合計		74,288	
2固定資産			
(1)有形固定資産			
(2)無形固定資産			
(3)投資その他の資産			
.....			
固定資産合計		0	
資産合計			74,288
II 負債の部			
1流動負債			
短期借入金	1,113,873		
.....			
流動負債合計		1,113,873	
2固定負債			
.....			
固定負債合計		0	
負債合計			1,113,873
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		-425,976	
当期正味財産増減額		-613,609	
正味財産合計			-1,039,585
負債及び正味財産合計			74,288

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 2 「その他の事業」を実施している場合でも、貸借対照表の区分経理は省略することができる。区分経理を行なう場合はタイトルに〇〇年度「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」会計貸借対照表と記載し、それぞれ区分して別業として作成する。
- 3 前事業年度の末日現在における資産、負債及び財産を記載する。

計算書類の注記(令和 4年度)

法人名：(NPO法人ブルートレイン・カンパニー)

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1)固定資産の減価償却の方法

(2)施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

(3)ボランティアによる役務の提供

(4)消費税等の会計処理

2. 事業費の内訳

(単位：円)

科目	マイノリティー等多様な背景を持つ人々と市民との交流促進・啓発事業費	障害当事者・家族グループの事業費	福祉サービスに関するコンサルタント事業費	自立生活相互支援に関する事業費	その他、この法人の目的を達成するために必要な事業費	合計
(1) 人件費						
給料手当						0
臨時雇賃金						0
法定福利費						0
人件費計	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費						
諸謝金						0
旅費交通費						
通信運搬費						0
印刷製本費						0
消耗品費						0
備品費						0
水道光熱費	64,469					64,469
地代家賃	540,000					540,000
保険料	18,500					18,500
会議費						0
雑費	2,640					2,640
その他経費計	625,609	0	0	0	0	625,609
合計	625,609	0	0	0	0	625,609

3. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
合計	0	0	0	0	0	0

4. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金	450,000	663,873	0	1,113,873
合計	450,000	663,873	0	1,113,873

令和4年度財産目録
令和5年 3月 31日現在

法人名(NPO法人ブルートレイン・カンパニー)

科目・摘要	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 (現金手許有高)	0		
普通預金	74,288		
未収金			
.....			
流動資産合計		74,288	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
.....			
(2)無形固定資産			
.....			
(3)投資その他の資産			
.....			
固定資産合計		0	
資産合計			74,288
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金			
.....			
流動負債合計		1,113,873	
2 固定負債			
長期借入金(〇〇銀行〇〇支店)			
退職給与引当金			
.....			
固定負債合計		0	
負債合計			1,113,873
正味財産			-1,039,585

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 2 「その他の事業」を実施している場合でも、財産目録の区分経理は省略することができる。区分経理を行なう場合はタイトルに〇〇年度「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」会計貸借対照表と記載し、それぞれ区分して別葉として作成する。
- 3 前事業年度の末日現在における資産及び負債を記載する。